

提案説明・報告

【 市長提案説明・報告 】

それでは、ワクチン接種を行うための費用に係る補正予算以外の今定例会に提案いたしました諸議案42件及び報告6件につきまして、その概要を順次、ご説明申し上げます。

はじめに、議案第2号「専決処分の報告及び承認を求める」につきまして、ご説明いたします。

専決処分いたしました「令和2年度桑名市一般会計補正予算（第15号）」につきましては、新型コロナウイルスワクチンの接種体制の整備に要する費用を、地方自治法の規定に基づき、去る1月26日に専決処分させていただいたものであります。

まず、歳出から申し上げますと、国からの追加情報に伴い、市民の皆様へのいち早いワクチン接種に向け、接種体制の整備を早急に進めるための経費として、委託料や消耗品等について、専決処分させていただきました。

歳入につきましては、国庫支出金で、ワクチン接種に要する費用は国が全額を負担いたします。

次に、議案第3号「令和3年度桑名市一般会計予算」につきまして、まずは、歳出から主なものをご説明申し上げます。

総務費では、行政のデジタル化といたしまして、市民皆様の利便性を向上させるオンライン申請やテレワークによる職員の在宅勤務をさらに推進するとともに、RPA、AI-OCRやAI議事録作成支援システム等の活用を拡充するなど、行政事務の効率化もあわせて推進するための費用を計上いたしました。

また、社会情勢の変化に対応すべく、持続可能な交通手段の確保を図るため、小型車両による次世代モビリティの実証実験やMa a Sアプリの導入検討に向けた費用を計上いたしました。

そのほか、市民の皆様への市政に対する満足度やニーズを把握し、施策の企画立案及び実施に当たっての基礎資料とするための市民満足度調査の実施に要する費用を計上いたしました。

次に、民生費では、「新しい福祉のかたち『多世代共生型施設（仮称）福祉ヴィレッジ』」について、令和4年度の運営開始に向け、（仮称）堂ヶ峰公園と一体的に整備するための費用を計上いたしましたほか、年々、増加傾向にあります学童保育所の需要に対応するため、旧桑部幼稚園舎を改修し、学童保育所として整備するための費用を計上いたしました。

また、医療的ケア児の保護者のレスパイトを図るため、医療機関においてショートステイまたは入院した際に、保護者に代わる付き添い介助者を派遣するための費用を計上いたしました。

そのほか、LINEを活用した子ども・子育て分野のオンライン申請をさらに拡充するため、保育所入所申請等に加え、新たに、現況確認の届出をオンライン化するための費用を計上いたしました。

次に、衛生費では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、桑名医師会、桑名保健所と協力してPCR検査体制を確保するための費用を計上いたしました。

そのほか、骨髄移植等により予防接種の免疫が消失した場合に、再接種費用は全額自己負担となることから、免疫を消失された方に対する、経済的負担を軽減するための助成費用を計上いたしました。

次に、労働費では、三重県と共同で策定いたしました地域再生計画に基づき、中小企業等における人手

不足解消を目的に、市内中小企業で就業する移住者に対し支援を行うための費用を計上いたしました。

次に、農林水産業費では、野生獣等による農作物の被害を防止するため、追払いや捕獲・駆除を行うための費用を計上いたしました。

そのほか、桑名の竹を活用した事業を推進し、放置竹林の解消を図るとともに、地域内循環を促進していくため、竹資源の流通や新たな製品開発に向けた取組を進めるための費用を計上いたしました。

次に、商工費では、本市における企業及び研究所等の立地を促進し、産業構造の高度化及び多様化とともに、中小企業の振興を図るため、企業立地奨励金を交付するための費用を計上いたしました。

そのほか、桑名駅周辺が観光の顔としてふさわしいものとなるよう、駅前イルミネーションの設置やワーケーションの受け入れ体制の構築など、地域活性化に向けた事業を実施するための費用を計上いたしました。

次に、土木費では、大山田パーキングエリアのスマートインターチェンジ化を推進するため、周辺道路における現況調査や関係機関との協議などに要する費用を計上いたしましたほか、都市計画道路について、計画決定時から、人口、交通量等の見通しやまちづくりの方針が変化し、必要性を見直すべき路線があることから、改めて、これらの路線を評価検討するための費用を計上いたしました。

また、桑名駅自由通路及び橋上駅舎の利用が開始され、桑名駅周辺複合施設等整備事業についてもこれを進めていくため、事業提案をいただいた優先交渉権者と事業実施協定の締結を行うための費用を計上いたしました。

そのほか、桑名駅西土地区画整理事業では、事業の推進を図るべく、桑名駅西口駅前広場へのアクセス道路を中心に整備を進めるため、建物等移転補償や道路整備工事などの費用を計上いたしました。

次に、消防費では、消防本部の高台移転を推進するため、消防庁舎等再編整備に向けた民間事業者の選定を進めるための費用を計上いたしましたほか、登録から年数が経過している桑名市消防署長島木曾岬分署配備の水槽付消防ポンプ自動車の更新に必要な費用を計上いたしました。

また、「津波」「洪水」「土砂災害」「高潮」「ため池」のハザードマップを一冊にまとめた“保存版ハザードマップ”を新たに作成し、(仮称)「広報くわな特別号」として配布するための費用を計上いたしましたほか、現在、市内の一部地域で利用されている戸別受信機が、電波法の改正で令和4年11月以降は使用できなくなるため、これに替わる受信機を市内全域に範囲を拡大し、必要とする世帯に配布できるようにするための準備に要する費用を計上いたしました。

そのほか、南海トラフ地震発生時の津波浸水想定などを踏まえ、地理的に津波からの避難が極めて困難となることが想定される長島町伊曾島地区に、一時的な津波避難施設となる津波避難誘導デッキを整備するための費用を計上いたしました。

次に、教育費では、多度地区での施設一体型小中一貫校の整備に向けた用地買収及び基本設計等を行うための費用を計上いたしましたほか、市内小中学校に導入された一人一台端末をはじめとする学校ICT環境を、最大限有効活用するため、ICT教育に精通したICT支援員を導入するための費用を計上いたしました。

また、肢体不自由児等の特別な支援を必要とする児童生徒が、自宅や病院にしながら在籍学級の授業への参加を可能とするため、分身ロボットを導入するための費用を計上いたしました。

そのほか、第76回国民体育大会において、桑名市開催競技としまして、女子ゴルフ及び武術太極拳の円滑な運営を期するための準備、及び大会を実施するための費用を計上いたしました。

続きまして、歳入の主な状況について申し上げます。

まず、歳入の根幹であります市税についてであります。個人市民税は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済の下振れによる減収を見込んでおります。

法人市民税につきましては、その経済の下振れの影響に加え、法人税割の税率引き下げの影響から減収を見込み、固定資産税のうち、償却資産につきましては、企業による設備投資の見込みから減収を見込んでおります。

また、固定資産税のうち、土地につきましては、地価下落の影響により、若干の減収になると見込んでおりますが、家屋につきましては、令和2年の新築物件数から増収を見込んでおります。

このほか、軽自動車税は、ほぼ例年並みを見込み、市たばこ税は、実績を踏まえ減収と見込んでおります。

また、入湯税は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う入湯客の減により、減収を、都市計画税は若干の増収を見込んでおります。

この結果、市税全体では前年度と比較して5.6%の減収を見込みました。

次に、地方譲与税につきましては、地方財政計画等を踏まえ、減額を見込みました。

利子割交付金、配当割交付金及び株式等譲渡所得割交付金につきましては、経済動向及び地方財政計画に照らし、それぞれ増減を見込んでおります。

地方消費税交付金は、地方財政計画及び交付実績を踏まえ、1.4%の減額を見込み計上いたしました。

環境性能割交付金及び地方特例交付金は、地方財政計画を踏まえ、それぞれ増減を見込んで計上いたしました。

地方交付税は、新型コロナウイルス感染症の影響による収収等の減を補うため、地方財政計画において、増額が示されておりますことから、これを踏まえ、普通交付税について1億8,000万円の増額を計上いたしました。

また、地方交付税の不足額を補う臨時財政対策債につきましても、地方財政計画において、同様に増額が示されておりますことから、これを踏まえ、前年度から12億8,000万円の増を見込みました。

この結果、地方交付税と臨時財政対策債を合わせて、14億6千万円の増額を見込んでおります。

次に、分担金及び負担金並びに使用料及び手数料は、前年度実績などを勘案し、減収を見込んでおります。

国・県支出金及び市債につきましては、歳出事業に応じて所要の額を計上しました。

また、寄附金につきましては、令和2年度のふるさと納税の実績を勘案して、この程度を見込んでおります。

繰入金につきましては、基金の主旨に沿って、減債基金、地域振興基金、ふるさと応援基金など、特定目的基金から効率的に繰入を行いましたほか、財政調整基金から11億7,000万円余を繰り入れ、収支の均衡を図ったところであります。

次に、議案第4号「令和3年度桑名市国民健康保険事業特別会計予算」についてご説明申し上げます。

国民健康保険制度につきましては、平成30年度に都道府県が財政運営の主体となるなど、いわゆる「広域化」が行われましたが、資格管理や保険給付、国民健康保険税の賦課徴収、保健事業はこれまでと同様に市町村が担うべきものとされております。予算につきましては、国民健康保険の被保険者数が減少傾向にあるものの、高齢化による医療費の伸び等を勘案し計上いたしました。

次に、議案第5号「令和3年度桑名市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算」につきましては、貸付金の収納及び地方債の償還に要する経費を計上いたしました。

次に、議案第6号「令和3年度桑名市農業集落排水事業特別会計予算」につきましては、処理場や管路の施設維持管理や地方債の償還に要する経費のほか、公共下水道への接続替えに伴います既設機器類の撤去に係る費用を計上いたしました。

次に、議案第7号「令和3年度桑名市介護保険事業特別会計予算」につきましては、令和2年度の給付実績を踏まえ、要支援及び要介護認定者が利用したサービスに係る経費及び保険給付費などを計上いたしました。

次に、議案第8号「令和3年度桑名市後期高齢者医療事業特別会計予算」につきましては、広域連合構成団体の納付金や賦課徴収事務に要する経費を計上いたしました。

次に、議案第9号「令和3年度桑名市地方独立行政法人桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業特別会計予算」につきましては、歳出に器械備品整備に係る貸付金、病院事業債元利償還金などを計上し、その財源として、歳入に病院事業債、一般会計繰入金などを計上いたしました。

次に、議案第10号「令和3年度桑名市水道事業会計予算」につきましては、上野浄水場桑名地区監視操作盤更新工事及び西部水源地浄水池更新工事、多度北部送水場ほか受電設備更新工事のほか、配水管布設替工事などに要する事業費を計上いたしました。

次に、議案第11号「令和3年度桑名市下水道事業会計予算」につきましては、汚水管路及び雨水管路にかかる整備事業費、雨水ポンプ施設整備事業費のほか、企業債元利償還金などを計上いたしました。

次に、議案第12号「桑名市組織条例等の一部改正」につきましては、令和3年4月の組織再編により、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第13号「桑名市多目的ホール条例の一部改正」につきましては、くわなメディアライヴの利用について、施設の有効活用を図るため、調理室の一般利用を可能とすることに伴い、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第14号「桑名市委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正」につきましては、新たに附属機関として設置される委員会における委員の報酬を規定するため、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第15号「桑名市職員のサービスの宣誓に関する条例及び桑名市職員給与条例の一部改正」につきましては、申請書等の押印廃止に伴い、様式を見直したため、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第16号「桑名市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正」につきましては、人事院勧告を踏まえ改定した一般職に準じて、会計年度任用職員の期末手当の支給率について所要の改正を行うものであります。

次に、議案第17号「桑名市職員の特殊勤務手当に関する条例及び桑名市国民健康保険条例の一部改正」につきましては、新型インフルエンザ等対策特別措置法等の改正に伴い、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第18号「桑名市交通安全対策事業基金条例及び桑名市交通遺児対策事業基金条例の廃止」につきましては、いずれの基金も令和2年度中に全額充当することにより、基金の残高がなくなり、今後積み立てる予定がないため廃止するものであります。

次に、議案第19号「桑名市桑名駅前整備基金条例の制定」につきましては、桑名駅前の整備に要する経費の財源に充てる基金を設置するため、条例を制定するものであります。

次に、議案第20号「桑名市小中一貫校建設基金条例の制定」につきましては、小中一貫教育に適した教育環境の整備に要する経費の財源に充てる基金を設置するため、条例を制定するものであります。

次に、議案第21号「桑名市債権管理条例の制定」につきましては、市の債権の管理に関する事務の処理について必要な事項を定めることにより、市の債権の管理の適正化を図るため、条例を制定するものであります。

次に、議案第22号「桑名市学童保育所条例の一部改正」につきましては、桑名市立長島北部小学校内で学童保育所を開設することに伴い、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第23号「桑名市介護保険条例の一部改正」につきましては、桑名市第8期介護保険事業計画策定に伴い、令和3年度から令和5年度までの介護保険料等を定めるため、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第24号「桑名市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例の一部改正」につきましては、「指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準」の改正等に伴い、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第25号「桑名市建築開発関係手数料条例の一部改正」につきましては、建築基準法の規定に基づく認定の申請に対する手数料の設定及び「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律」の改正に伴い、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第26号「桑名市自転車等駐車場条例の一部改正」につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止等に資する新しい生活様式の推進、及び利用実態等に即した弾力的な管理運営を図るため、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第27号「桑名市消防庁舎等再編整備事業者選定委員会条例の制定」につきましては、桑名市消防庁舎等再編整備事業の実施において、最も適した事業者を公募型プロポーザル方式により選定するに当たり、桑名市消防庁舎等再編整備事業者選定委員会を設置するため、条例を制定するものであります。

議案第28号「桑名市不当要求行為防止対策委員会条例の制定」につきましては、不当要求行為に対する組織的かつ統一的な取組を推進するに当たり、桑名市不当要求行為防止対策委員会を設置するため、条例を制定するものであります。

議案第29号「桑名市教育委員会の委員の定数を定める条例の一部改正」につきましては、桑名市教育委員会の委員の定数の見直しに伴い、所要の改正を行うものであります。

議案第30号「桑名市小中一貫校整備事業者選定委員会条例の制定」につきましては、桑名市小中一貫校

整備事業の実施において、最も適した事業者を選定するに当たり、桑名市小中一貫校整備事業者選定委員会を設置するため、条例を制定するものであります。

次に、議案第31号「桑名市大山田コミュニティプラザ条例等の一部改正」につきましては、桑名市大山田コミュニティプラザ等の利用について、施設の有効活用を図るため、営利目的による利用及び物販を行うことを可能とする等、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第32号及び議案第33号「工事請負契約の締結」につきましては、「津波避難施設整備事業」並びに「多世代共生型施設整備事業及び公園整備事業」に係る工事請負契約を締結することについて、「桑名市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」第2条の規定により、それぞれ議会の議決を求めるものであります。

次に、議案第34号「市道の変更」につきましては、桑名駅西土地区画整理事業区域内において新たに整備された市道と重複する2路線の一部を廃止するため、道路法第10条第3項の規定により、議会の議決を求めるものであります。

次に、議案第35号「令和2年度桑名市一般会計補正予算（第17号）」につきまして、歳出の主なものからご説明を申し上げます。

まず、総務費では、地方財政法の規定に基づき、令和元年度の繰越金の2分の1相当額を財政調整基金へ積み立てを行いますほか、桑名駅前や小中一貫校に適した教育環境の整備に向けての財源を確保するため、桑名駅前整備基金及び小中一貫校建設基金を創設し、積み立てを行います。

また、将来の支出に備えて、減債基金、情報システム整備基金、まちづくり応援基金などの特定目的基金に効率的な積み立てを行います。

民生費では、障害者の自立に向けた就労訓練を行う、就労継続支援等の利用の増加に伴い、給付にかかる経費を増額いたしましたほか、医療扶助費の増加に伴い、扶助費を増額いたしました。

衛生費では、共同浴場における新型コロナウイルス感染症のまん延防止対策として、非接触式検知器（サーモグラフィカメラ）を購入するための費用を計上いたしました。

農林水産業費では、国の補助採択等が受けられましたことから、松蔭東・野代排水機場の更新事業計画書の作成、及び、蛸塚大ため池改修工事にかかる県営事業負担金を計上いたしますとともに、馬の頭ため池改修事業計画書を作成するための費用を計上いたしました。

商工費では、実績等にもとづき、新型コロナウイルス感染症対策事業費など、事業費の整理をいたしました。

土木費では、国の補助採択が受けられましたことから、市道上之輪嘉例川線道路改良工事における増額費用を計上いたしました。

また、森忠地区道路改良事業については、大型排水路整備が完了し、さらに浸水常襲地区に流入する排水管を大型排水路へ接続し、被害軽減を図るため、これに係る工事費の増額分を計上いたしました。

そのほか、桑部播磨線について、事業主体である県が事業進捗のため、国の社会資本整備総合交付金の補正要求を行うため、これに係る負担金の増額費用を計上いたしました。

消防費では、消防車両の購入に係る執行残額を減額いたしましたほか、その他、執行見込みにより事業費の整理をいたしました。

教育費では、スター21の空調設備の一部が老朽化に伴い故障したため、これに係る修繕費用を計上いたしましたほか、多度学校給食センター入り口付近の擁壁に亀裂が入り、崩壊につながるおそれがあることから、復旧工事に係る費用を計上いたしました。

諸支出金では、上水道料金の基本料金無料化を行ったところ、その期間内において新規水道開栓等があり、減免額が予定よりも増となったため、これに伴う水道事業会計への繰出金を計上いたしました。

続きまして、歳入の主なものについて申し上げます。

市税は、入湯客の減少に伴い、入湯税の減額をいたしました。

地方特例交付金は、交付額の確定により増額をいたしました。

地方交付税は、普通交付税の実績により増額いたしました。

分担金及び負担金、使用料及び手数料、並びに、県支出金につきましては、それぞれの実績見込みなどにより整理を行いました。

国庫支出金は、国からの交付決定にもとづき、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を計上するとともに、4月以降、取り組んでおります数多くの新型コロナウイルス感染症対策事業の財源として活用するため、それぞれの事業に充当をいたしております。

財産収入、寄附金及び諸収入は、それぞれ実績を見込み整理をいたしました。

繰入金では、財政調整基金からの繰り入れを減額調整し、収支の均衡を図りましたほか、先ほど、国庫支出金のところでも申し上げましたが、新型コロナウイルス感染症対策事業に、国からの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用したことで、新型コロナウイルス感染症緊急対策基金からの繰入額を減額いたしております。

また、繰越金につきましては、実績に基づき予算の整理をいたしております。

市債では、実績及び適債事業の確定に基づき整理しましたほか、臨時財政対策債は、発行可能額に基づいて整理しております。また、減収補てん債は、国による対象税目の拡充に伴い、地方消費税交付金等の減収分を補うため新たに計上いたしております。

次に、議案第36号「令和2年度桑名市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）」につきましては、実績見込みにより保険給付費などの精査を行いました。

次に、議案第37号「令和2年度桑名市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）」につきましては、前年度繰越金の実績計上に伴い、財源更正を行いましたほか、令和3年度への繰越分として予備費の増額を行いました。

次に、議案第38号「令和2年度桑名市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）」につきましては、実績見込みにより消費税及び地方消費税納付額の増額を行いました。

次に、議案第39号「令和2年度桑名市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）」につきましては、実績見込みにより保険給付費を整理いたしましたほか、基金積立金の増額を行いました。

次に、議案第40号「令和2年度桑名市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）」につきましては、実績見込みにより広域連合納付金の減額などを行いました。

次に、議案第41号「令和2年度桑名市地方独立行政法人桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業特別会計補正予算（第2号）」につきましては、既存棟解体撤去工事が完了して、事業費確定による減額をいたしましたほか、これに合わせ、市債の整理を行いました。

次に、議案第42号「令和2年度桑名市水道事業会計補正予算（第4号）」につきましては、事業の実績に伴い、収支予算において所要の整理を行いました。

次に、議案第43号「令和2年度桑名市下水道事業会計補正予算（第2号）」につきましては、事業の実績に伴い、収支予算において所要の整理を行いました。

以上、上程の各議案につきまして、大要をご説明申し上げます。
よろしくご審議賜りますよう、お願い申し上げます。

続きまして、報告6件につきまして、ご説明申し上げます。

はじめに、報告第1号「専決処分の報告」につきましては、議決により委任を受け、市長が専決処分することができる事項として指定されている、市営住宅の管理上必要な訴えの提起について、報告第2号ないし報告第4号「専決処分の報告」につきましては、同じく指定されている、和解及び損害賠償の額の決定について、専決処分したもので、地方自治法第180条第2項の規定により、それぞれ報告するものであります。

次に、報告第5号及び第6号「議決事件に該当しない契約」につきましては、桑名市立小中学校一人一台端末整備業務に係る賃貸借契約及び西桑名幹線雨水管路施設工事に係る請負契約を締結したことから、「議決事件に該当しない契約についての報告に関する条例」第2条第1項の規定により、それぞれ報告するものであります。

よろしくご了承賜りますよう、お願い申し上げます。

注) 上記の提案説明及び報告は、実際の発言と異なる場合がありますので御了承願います。
(会議録が正式な発言記録となります。)